

# 市川市立福栄中学校 令和7年度 学習の指針

教科

音楽科

学年

2年

## 1. 学習の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を身に付けることを目指す。

## 2. 学習計画

	学習内容	学習のねらい
1学期	<p>【歌唱】 ・夢の世界を</p> <p>【鑑賞】 ・フーガ ト短調 ・交響曲第5番</p>	<p>【歌唱】 歌詞の内容と曲想に基づいて創意工夫し、歌う能力を身につける。</p> <p>【鑑賞】 ・旋律が重なり合っていく面白さを味わう。パイプオルガンの豊かな響きを感じ取りながら鑑賞する。 ・動機の繰り返しや変化に注目しながら音楽の良さや美しさを味わって鑑賞する。オーケストラの豊かな響きを感じ取る。</p>
2学期	<p>【歌唱】 ・クラス合唱曲</p> <p>【器楽】 ・ギター</p> <p>【鑑賞】 ・オペラ「アイーダ」</p>	<p>【歌唱】 さざなみ祭にむけて、曲にこめられた想いを感じ取り、詩と音楽との関わりを学習して、クラスが一体となった合唱を作る。</p> <p>【器楽】 ・ギターの基本的な奏法を学習し、楽器演奏に親しむ。</p> <p>【鑑賞】 ・音楽、文学、演劇、舞踊、美術などが一体となったオペラの良さや美しさを味わう。</p>
3学期	<p>【歌唱】 ・予饋会合唱曲</p> <p>【鑑賞】 ・雅楽</p> <p>【創作】 ・カトカトーン</p>	<p>【歌唱】 ・曲想の違いや、パートの役割を感じ取って、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。</p> <p>【鑑賞】 ・楽器の音色や旋律の特徴などに気を付けながら、雅楽の良さや美しさを味わって鑑賞する。</p> <p>【創作】 ・タブレットを活用し、簡単なリズム創作を行う。</p>

### 3. 評価

#### (1) 内容および方法

	評価の内容	評価の方法
①知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の内容をどれだけ理解しているか。</li> <li>・曲想と音や音楽の特徴と関わらせて理解しているか。</li> <li>・正しい音程、リズムで音楽表現ができるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記テスト(知識の定着を見ます)</li> <li>・実技テスト(技能の能力を見ます)</li> <li>・プリント等の提出物</li> </ul>
②思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲にふさわしい表現をどう工夫したらよいか思いや意図をもっているか。</li> <li>・リズムや旋律、強弱などを知覚・感受しながらどのように音楽を創作するか思いや意図をもっているか。</li> <li>・音楽を根拠をもって評価しながらよさや美しさを味わって聴いているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント等の提出物</li> <li>・楽譜への書き込み</li> </ul>
③主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習を振り返り、反省点や目標を見出しができているか。</li> <li>・音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に学習に取り組んでいるか。</li> <li>・意欲的に歌おうとしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への取り組み</li> <li>・プリント等の提出物の取り組み</li> <li>・学習カードの記述</li> </ul>

#### (2) 観点と評価の関係

			評定
A	A	A	5
A	A	B	4
A	B	B	
A	A	C	
A	B	C	
B	B	B	
B	B	C	
A	C	C	
B	C	C	2
C	C	C	1

#### <評価の注意事項>

音楽では、授業への取り組み、プリント等の提出物の取り組み、実技テスト、筆記テスト、毎時間の学習を振り返る学習カードへの記述から評価します。得意不得意にかかわらず、意欲的に学習に取り組みましょう。

### 4. 教科に関するアドバイス

音楽は、みんなの気持ちが表れる教科です。ぜひ、思いっきり音楽を楽しみましょう。ただし、メリハリも大切です。活動の時間、話を聞く時間、切り替えをしっかりと授業に取り組みましょう。音楽は人を勇気づけたり、音楽を通して世界中のひとつながったりするとても素晴らしい力をもっています。また、仲間とともにつくり上げる合唱、演奏はとても感動的です。豊かな心をもち、音楽を通して感動体験をしましょう。

基本的に週一回の授業なので、授業準備、授業に取り組む姿勢、提出物など全てにおいて評価に大きく関わります。前時の授業に欠席した場合は、教科担当からも声を掛けますが、プリントをもらいに来たり、テストの再受験日を確認したりするなど、学習の遅れをとらないように必ず自分から行動しましょう。